

23 水素社会の実現に向けた支援について

本市では、平成29年3月に策定した「第2次富山市環境未来都市計画」において、「水素エネルギーの利用促進による持続可能な社会システムの構築」プロジェクトを位置付け、水素社会の実現に向けて、家庭用燃料電池等の活用を推進しております。

また、平成28年2月には、民間企業を中心に産官学金が一体となり、水素インフラの整備を目指すコンソーシアムが設立され、「富山水素エネルギー利活用ビジョン・ロードマップ」を策定するなど、官民を挙げて富山における水素社会の実現に向けて取り組んでいるところであります。

こうした中、本市では商用水素ステーションの整備に向けて官民連携で推進しているところでありますが、これまで国の補助制度は、対象地域が四大都市圏に限られていたことから、国内における水素ステーションは、四大都市圏を中心に整備が進む一方で、日本海側での商用水素ステーションは十分に整備されていない状況であります。

つきましては、本市における**水素インフラ導入及び整備促進**について格段の配慮をお願いします。

主な事項

- ・水素ステーション整備等に対する補助制度の充実強化（面的拡充）
- ・水素ステーションの運営費に対する支援拡充
- ・燃料電池自動車の普及に向けた支援拡充